



異文化体験と

外国人とのコミュニケーションのための 「やさしい日本語」講座

「やさしい日本語」とは
外国人にとってわかりやすい日本語のことです。

地域で暮らす外国人に何かを伝えたいとき、私たちはどんな日本語で
話せばいいのでしょうか。この講座では異文化体験をきっかけとして
「やさしい日本語」、そして外国人との暮らしやすい地域づくりを考えます。



神戸 YWCA ではこの講座の「出前授業」を実施しています。
関心をお持ちの団体やグループの方、ぜひご相談ください。

☆今までにこんなところで実施しました☆

○若菜地区ふれあいまちづくりセンター（協力：神戸市中央区社会福祉協議会）

○神戸市中央区役所・垂水区役所職員研修

○神戸 YWCA バザー

主催・お問い合わせ

神戸 YWCA 学院 日本語コース

〒651-0093 神戸市中央区二宮町 1-12-10
tel. 078-231-6303 fax. 078-231-6692
e-mail: harada@kobe.ywca.or.jp
www.kobe.ywca.or.jp

YWCA

（ワイ・ダブリュー・シー・エー
Young Women's Christian Association）は…

キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語
や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社
会参画を進め、人権や健康や環境が守られ
る平和な世界を実現する国際 NGO です。

「やさしい日本語」とは

現在、日本では 192 か国、約 204 万人の外国人が暮らしています※。皆さんがお住まいの町や地域でも外国人を見かけることは普通のことになっているのではないのでしょうか。普段の生活の中のゴミの出し方から震災や火災など緊急時の情報提供まで、ことばや文化の壁を越え、彼らとうまく理解し合い、住みよい社会を作っていくことは、私たち日本人の課題であると言えます。

ことばはコミュニケーションツールとして最も重要なものの一つです。彼らと話するとき、なんとなく、外国人だから日本語が通じないんじゃないか、とか、外国人だから英語で話しかけないといけないんじゃないか、などと思っはいいないのでしょうか。実際はそうではなく、私たちが普段使っている日本語に少し工夫をすれば、伝わることも多いのです。

外国人とともに住みやすい地域づくりを考えると、日本人自身が「やさしい日本語」を意識することはとても大切なことだと思います。YWCA 学院では「やさしい日本語講座」と題し、クイズや異文化体験のワークショップを通じて、「やさしい日本語」に馴染み、外国人とともに暮らす「共生社会」について考えていけたらと思っています。

※法務局入国管理局「在留外国人統計 2012 年末」より

クイズ！ やさしい日本語

☆つぎの言葉をやさしい日本語にしてください。

Q 1 和食

Q 2 「そこにゴミ捨てたら、あかんがな。こっちこっち。」

案外、
難しいものね

答えはいろいろ。

例えば…

A 1 日本のりょうり。

A 2 「ゴミをすてるとき、ここ。」



異文化体験と

外国人とのコミュニケーションのための 「やさしい日本語」講座

「やさしい日本語」とは
外国人にとってわかりやすい日本語のことです。

地域で暮らす外国人に何かを伝えたいとき、私たちはどんな日本語で
話せばいいのでしょうか。この講座では異文化体験をきっかけとして
「やさしい日本語」、そして外国人との暮らしやすい地域づくりを考えます。

日にち : 2015年10月24日(土) 午後1時~3時

場所 : 賀川記念館 中央区吾妻通 5-2-20

参加費 : 無料 ※申込不要



主催:賀川記念館 共催:神戸YWCA学院

この講座は、神戸YWCA「平成27年度文化庁委託事業『生活者としての外国人』のための日本語教育事業」の一環として開催されています。

「やさしい日本語」とは

現在、日本では 192 か国、約 204 万人の外国人が暮らしています※。皆さんがお住まいの町や地域でも外国人を見かけることは普通のことになっているのではないのでしょうか。普段の生活の中のゴミの出し方から震災や火災など緊急時の情報提供まで、ことばや文化の壁を越え、彼らとうまく理解し合い、住みよい社会を作っていくことは、私たち日本人の課題であると言えます。

ことばはコミュニケーションツールとして最も重要なものの一つです。彼らと話すとき、なんとなく、外国人だから日本語が通じないんじゃないか、とか、外国人だから英語で話しかけないといけないんじゃないか、などと思ってはいないのでしょうか。実際はそうではなく、私たちが普段使っている日本語に少し工夫をすれば、伝わることも多いのです。

外国人とともに住みやすい地域づくりを考えると、日本人自身が「やさしい日本語」を意識することはとても大切なことだと思います。YWCA 学院では「やさしい日本語講座」と題し、クイズや異文化体験のワークショップを通じて、「やさしい日本語」に馴染み、外国人とともに暮らす「共生社会」について考えていけたらと思っています。

※法務局入国管理局「在留外国人統計 2012 年末」より

◆おためし◆

つぎの言葉をやさしい日本語にしてください。

- 1 和食
- 2 「そこにゴミ捨てたら、あかんがな。こっちこっち。」
いかがでしたか。

神戸 YWCA ではこの講座の「出前授業」を実施しています。
関心をお持ちの団体やグループの方、ぜひご相談ください。

今までにこんなところで実施しました

- 若菜地区ふれあいまちづくりセンター（協力：神戸市中央区社会福祉協議会）
- 神戸市中央区役所・垂水区役所職員研修
- 神戸 YWCA バザー
- 兵庫県国際交流協会（市県教委等参加）
- 総社市国際交流協会

「出前授業」のお問い合わせは・・・

神戸 YWCA 学院

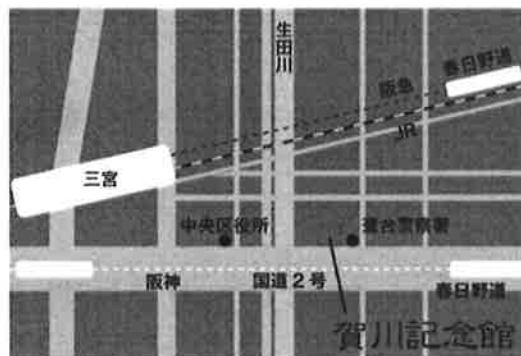
〒651-0093 神戸市中央区二宮町 1-12-10
tel. 078-231-6303 fax. 078-231-6692
e-mail. college@kobe.ywca.or.jp
www.kobe.ywca.or.jp

賀川記念館

神戸市中央区吾妻通 5-2-20
電話：078-221-3627
E-mail：office@core100.net

※駐車場はございませんので、
近隣の有料駐車場をご利用下さい。

三宮から東へ歩いて 15 分、阪神春日野道から西へ 5 分



10月14日 神戸新聞朝刊

外国人とのコミュニケーションのための「やさしい日本語」講座 24日
13~15時、神戸市中央区
吾妻通5、賀川記念館。
無料。同記念館 ☎ 078
・221・3627

やさしい日本語

で話しかけてみよう

「やさしい日本語」とは外国人にとって「わかりやすい日本語」のことです。

現在、日本では 200 万人以上の外国人が暮らしています。皆さんがお住まいの街や地域でも外国人を見かけることはごく普通のことになっているのではないのでしょうか。普段の生活の中のごみの出し方から震災・火災など緊急時の情報提供まで、ことばや文化の壁を越え、彼らとうまく理解し合い、住みよい社会を作っていくことは大切です。

今回の学習会では、クイズや異文化体験のワークショップを通じて、私たちが普段使っている日本語に少し工夫することで、伝わることが多いことを学び、外国人とのコミュニケーションづくりを考えます。

日 時： 平成 27 年 11 月 21 日（土） 13 時～15 時

場 所： イーグレひめじ 4 階 セミナー室 A

参加費： 無 料

定 員： 40 名（先着順）

対 象： 日本語ボランティアの活動をしている方

翻訳・通訳をされている方

外国人と接する機会のある方

ボランティア活動に興味のある方

講 師： 福井武司（神戸YWCA学院日本語コース副主任講師）

講師プロフィール：

神戸 YWCA 学院をはじめ海外産業人材育成協会（HIDA）や、関西学院大学、兵庫県国際交流協会（HIA）などで日本語を教えている。

この事業は、神戸YWCAの文化庁委託事業「生活者としての外国人のための日本語教育事業」の「やさしい日本語」普及活動を活用しています。

ご近所の外国人家族、どう話しかけたら仲良くなれるかな？

もし今地震が起きたら
どうするんだろう？

申込方法

講座に参加希望の方は、この用紙裏面の申込欄とアンケートに記入し、下記宛先に郵送、ファクス、電話または来館のいずれかでお申し込みください。定員になり次第締め切ります。

問合せ先：公益財団法人姫路市文化国際交流財団（国際交流担当） 後藤・柴垣

住所：〒670-0012 姫路市本町 68 番地 290 イーグレひめじ 3 階

TEL：079-282-8950 FAX：079-282-8955 メール：info@himeji-iec.or.jp

ウェブサイト：http://www.himeji-iec.or.jp



FAX : 079 (282) 8955

公益財団法人姫路市文化国際交流財団（国際交流担当）宛

「ボランティアステップアップ学習会 やさしい日本語」申込書 次のとおり申し込みます。

氏 名 _____

住 所 〒 _____

連 絡 先（電話番号） _____（メールアドレス） _____

参加者事前アンケート 今回の学習会をより有意義なものとするために、下記のアンケートにご協力ください。

Q : 1 日々の生活の中で外国人と関わる機会がありますか。

☐ある・・・

①どのようなときですか？できるだけ具体的に書いてください。

()

②外国人とコミュニケーションを取る際に、あるいはボランティア活動で困難だと感じることはどんなことですか。

()

☐ない

Q : 2 やさしい日本語でどんなことを外国人に伝えたいですか。

()

※その他意見や質問があればご自由にお書き下さい。

*アンケートは 11月7日（土）に締め切らせて頂きます。ぜひ早めにお申し込み下さい。

公益財団法人姫路市文化国際交流財団 担当 後藤・柴垣

〒670-0012 姫路市本町 68-290 イーグレひめじ 3 階

Eメール: info@himeji-iec.or.jp TEL : 079-282-8950 FAX : 079-282-8955

やさしい日本語

で話しかけてみよう



11月21日(土)に、イーグレひめじセミナー室Aにおいて、ボランティアステップアップ学習会「やさしい日本語で話しかけてみよう」を実施しました。優しい日本語は震災時における防災、減災を目的として自治体などが取り組みを始めましたが、近年では日常生活の中における外国人とのコミュニケーションツールの一つとして注目を集めています。

講師には、神戸YWCA 副主任講師の福井武司先生をお迎えし、日本語学習支援ボランティアやボランティア活動に興味のある方など19名が、やさしい日本語の基本的な考え方や発展的な使い方を学習しました。



「隣の住人が夜に騒いでいたら何と言って注意するか」という課題にグループで取り組み、普段、日本人が使っているあいまいな言い方が、外国人を混乱させてしまうということを教わりました。また、日本人が苦手とされるジェスチャーや表情を使って表現することも、やさしい日本語には大切なポイントであるということも紹介されました。

後半には、実際に日本語学習者に協力してもらい、デモレッスンを行いました。課題の文章をやさしい日本語で言い換えて学習者に話してみ、伝わるかどうかを発表していただきました。参加者は、前半の講義を参考に、絵や写真・実物を用意したり、身振りを使ったりと工夫しながら実践しました。

事前に寄せられた参加者からの質問や不安に対しても、丁寧に回答してくださり、学習会後のアンケートでは、「役に立った」「とても興味深く、これからの指導に活かしたい」などと満足度の高い講座となりました。



講師 福井 武司 氏

プロフィール:

神戸YWCA 学院をはじめ海外産業人材育成協会(HIDA)や、関西学院大学、兵庫県国際交流協会(HIA)などで日本語を教えている。



外国人とのコミュニケーションのための

異文化体験と

「やさしい日本語」講座

「やさしい日本語」とは

外国人にとって「わかりやすい日本語」のことです。

地域で暮らす外国人に何かを伝えたいとき、私たちはどんな日本語で話せばいいのでしょうか。この講座では異文化体験をきっかけにして「やさしい日本語」、そして外国人との暮らしやすい地域づくりを考えます。

日 程：2016 年 1 月 25 日（月）午後 2 時～4 時

会 場：神戸学生青年センター 会議室 （阪急六甲駅より北東へ徒歩 3 分）

講 師：福井武司さん（神戸 YWCA 学院日本語コース副主任講師）

参 加 費：無料

対 象：どなたでも

お申込み：1 月 20 日（水）までに下記連絡先へ

問合わせ：（公財）神戸学生青年センター

TEL078-851-2760/FAX078-821-5878/ Email:info@ksyc.jp



主催：神戸学生青年センター

※この事業は、神戸YWCAの文化庁委託事業「生活者としての外国人のための日本語教育事業」の「やさしい日本語」普及活動を活用しています。

神戸YWCA の「やさしい日本語講座」とは

「やさしい日本語」とは 外国人にとってわかりやすい日本語のことです。

現在、日本では192か国、約204万人の外国人が暮らしています※。皆さんがお住まいの町や地域でも外国人を見かけることは普通のことになっているのではないのでしょうか。普段の生活の中のゴミの出し方から震災や火災など緊急時の情報提供まで、ことばや文化の壁を越え、彼らとうまく理解し合い、住みよい社会を作っていくことは、私たち日本人の課題であると言えます。

ことばはコミュニケーションツールとして最も重要なものの一つです。彼らと話すとき、なんとなく、外国人だから日本語が通じないんじゃないか、とか、外国人だから英語で話しかけないといけないんじゃないか、などと思ってはいないのでしょうか。実際はそうではなく、私たちが普段使っている日本語に少し工夫をすれば、伝わることも多いのです。

外国人とともに住みやすい地域づくりを考えると、日本人自身が「やさしい日本語」を意識することはとても大切なことだと思います。神戸YWCA学院では「やさしい日本語講座」と題し、クイズや異文化体験のワークショップを通じて、「やさしい日本語」に馴染み、外国人とともに暮らす「共生社会」について考えていけたらと思っています。

※法務局入国管理局「在留外国人統計 2012年末」より

神戸YWCAではこの講座の「出前」を実施しています。
関心をお持ちの団体やグループの方、ぜひご相談ください。

☆今までにこんなところで実施しました☆

- 若菜地区ふれあいまちづくりセンター（協力：神戸市中央区社会福祉協議会）
- 神戸市中央区役所・垂水区役所（職員研修） ○神戸YWCA バザー
- 友愛幼稚園（保育士向け） ○賀川記念館（一般向け）
- 姫路市文化国際交流財団（日本語ボランティア向け）

ちょっと腕だめし やさしい日本語

☆つぎの言葉をやさしい日本語にしてください。

- ① 和食
- ② 「そこに ゴミ捨てたら、あかんがな。
こっちこっち。」



（公財） 神戸学生青年センター
TEL078-851-2760/FAX078-821-5878
<http://ksyc.jp/> Email:info@ksyc.jp

やさしい日本語講座アンケート集計

実施：2015 年 8 月 20 日

実施場所：兵庫県国際交流協会

対象：市教委・県教委・日本語ボランティア・学校教師・国際交流協会

受講者数： 25

回収数： 21

講師：水野マリ子（神戸大学名誉教授） 補助：斎藤明子（神戸 YWCA）

I 「やさしい日本語」の講座はよくわかりましたか。

よくわかった 20 まあまあわかった 1 あまりわからなかった 0

II 今後役に立つと思われましたか。

役に立つと思う 21 あまり役に立たない 0

理由

- ・具体的な例で文章を作り替えたのでわかりやすかった。(2)
- ・「やさしい日本語」「わかりやすい文」について具体的に学ぶことができた。とても短く感じた。
- ・学校現場に戻った時に、外国人児童生徒の保護者に渡すプリントを工夫することができると思う。
- ・中学校の教員を 38 年間しており、文書を家庭に届ける時に考えなければいけないことも多いことに気づかされた。外国の方だけでなく、教師集団の研修も必要だと思う。
- ・実際日々やっていることですが、いろいろな方々と意見を交換することができてよかったです。
- ・相手に合わせたコミュニケーションをしていくことで、共に住みやすい社会になっていくと思いました。今後この考えが広がり、体制づくりへと結びついていくとよいと改めて思いました。
- ・モデル例を各校に紹介することが有効であると思う。
- ・12 の規則プリントは自分自身の日ごろの活動を振り返ることができた。
- ・各学校においてすぐに実践につながると思いました。
- ・ワークショップは学校の先生を対象とすることにより、どのような配慮が必要かを考えていただく、よいきっかけになると感じた。
- ・外国人の方にやさしい日本語を使うと、外国の方がすぐ理解できると思います。細かく丁寧の説明してくださって、これから私たちの外国人子どもサポートの仕事の中にきっと役立ちます。
- ・今まで外国の人がわからないことがわからない状態でした。やさしい日本語で言い換えるために勉強していきたいです。
- ・お知らせを出すときに役立つと思います。行事に関して、文をただ変えるだけでなく、全体の構成順序をかえる、写真を掲載するなど柔軟に対応することがわかった。
- ・実践で取り組んでみて、今後外国人と話す際、意識すべきことがわかった。
- ・実際にワークショップができたのでとてもよかったです。文書をたくさん出すが、このようにわかりやすく書けば伝えられるのが分かったので、早速 2 学期から役立てたいです。

III 本日の時間（120 分）は適当でしたか。

適当だった 18 長すぎた 1（ちょっと） 短すぎた 2

- ・もう少し時間があればさらにブラッシュアップできたかと思ったが、ワークショップもあり充実していた。

IV 自由な感想

- ・日本語のレベルが分からないと、どこまでかみ砕いて説明すればいいのか、わからないことがあります。難しいです。
- ・今日初めてやさしい日本語について学ばせていただきました。非常にわかりやすく、今後に生かしていければと思います。自分自身の意識向上のためにも役立ちました。みなさんと協力しながら外国人の方たちもより住みやすい、過ごしやすい兵庫県に、日本にしていきたいと思います。
- ・資料として三者懇談／運動会のお知らせプリントは学校でも使っているものを使用いただければ内容がもう少しわかるかなと感じました。
- ・コミュニティーに広げていくのはどのようにしてゆけばいいのかも知りたかったです。
- ・とてもためになりました。勉強になりました。
- ・とても面倒ですが、工夫によって「やさしい日本語」になることが分かりました。
- ・学校の教職員の書き研修などで、今日のような勉強ができると有意義な生きた勉強になるのになあと考えた。(2)
- ・やさしい日本語と日本語一般との差が大きいと思いました。
- ・このような研修会をすることは大切であると実感した。
- ・今まで日本語学校で生活指導などの仕事をしてきて、とまどうことがいっぱいだが、今日の講義を聞いて、たくさんのヒントをいただいた。これからの仕事に取り込んでいきたいと思う。機会があったらこんな講義に参加させてほしい。
- ・中学生の子供を持つフィリピン人の母親が、学校側が面談時に通訳を連れてきてくれるが十分伝わらないことがあると言っていました。学校の事情は分かっているので、通訳ではなく私が簡単な日本語で説明したら理解してくれたことがありました。「やさしい日本語」が必要な場面がいろいろあると思います。

外国人とのコミュニケーションのための「やさしい日本語」講座（2016.1.25）アンケート

- ・実習ができてよかった。
- ・「置き換え」と「言い換え」の違いを体験できた。
- ・要約のときや、通訳にも効果的な学習だった。
- ・楽しい講座だった。
- ・異文化受容＝共生を多くの人ができる世の中になっていくと良いと思った。
- ・うなずくことばかりの2時間だった。
- ・一方的に聞くだけでなく、本当に楽しくわかりやすい、いい講座だった。
- ・今までの中で一番いいものだったと思う、感激した。
- ・外国人にとって「やさしい日本語」のいわれている意味がわかった。例）中止、解散はわかりにくい・・・、カタカナ語は難しい。
- ・発表がよかった、代表をするのは難しい。
- ・とてもわかりやすく、2時間があっという間だった。
- ・「やさしい日本語＝相手にとってわかりやすい日本語」という相手の視点を大切にする考え方は、異文化理解の基礎となる考え方であると感じた。
- ・外国人に日本語を理解してもらうのがなかなか大変、難しいということに気付いた。
- ・ふつう形⇒ていねい形に気を付けるんですね。
- ・とても勉強になった。大事なことは「何か」を考えて伝えていきたいと思う。
- ・外国の方に日本を知ってほしいと同時に、外国の方の文化を知り、理解したいと思っている。わかりやすく伝えることの大切さと、日本語を正しく使うことの大切さを知った。次の機会も参加したいと思う。
- ・実践を通じてのレクチャーだったのでとても理解がよくできた。
- ・短文で誤りがないように伝えることは外国人に対してだけではなく、日本人にとっても大切なことだと思った。
- ・やさしい日本語について考えたことがなかった。外国人と話すときは今日の講義を生かして話してみたい。もう少し勉強したいと思った。

Mt.中央プロジェクト第8弾アンケート結果

やさしい日本語

受講者数 18 人

平成28年2月24日（水） 10:30～11:45 14:00～15:15

1.印象に残った内容は？

- 敬語は使わない方が良いこと。「です」「ます」のみでいいということは参考になりました
- 緊急時の文字識別能力はローマ字が50%、ひらがなだと84.3%ということ
- 日本語がわかるか訊いても大丈夫というのは安心しました
- 文章は短くわかりやすくまとめる
- 話すスピードがゆっくりなだけで、文章を少し短くするだけでこんなにも分かりやすくなるということ
- “Before After”で聴くと差がとてもあったこと
- 実践で自分では簡潔にした文章であっても、実際には必要な情報を盛り込めていなかったこと
- 敬語を使わないということに少し驚きました
- 役所で仕事をしていると、わかりやすさよりも正しい内容を伝える事を重視していたことに気づきました
- 外国人の方に日常的に使うことばで説明する大切さがわかりました
- 日本人が日本語の使い勝手をよくする、とのことには納得でした
- 「やさしい日本語で説明することは、外国人だけでなく日本人にもわかりやすい」ことが印象に残りました
- 又職員側も頭の中で理解しやすいことにも気づきました
- 「やさしい日本語」は日本人にとっても「やさしい」こと

午後

- 日常用語に言い換えて短いことばで理解しやすくスピードを考えて相手の表情を見ながら話す
- 役所で使用する専門用語を平易な言葉に置き換えることが意外と難しいとつくづく思いました
- わかりやすい言葉への言い換えについて重要だということがわかりました
- やさしいは「易しい」と「優しい」の2つを兼ね備えたものであること。そのために何に気をつければ良いかという点がよくわかりました。外国人の方との実際のやりとりを想定したロールプレイがとても良かった

- ・ ワークシートでの演習 自分のことばがいかに外国の方に難しかったのかよく分かった
 - ・ 外国の方にとって敬語は余り使わない方が良いとの事
 - ・ 実際にノルウェーの方との実演
 - ・ 実際の窓口でのやり取りを「やさしい日本語」に変えること
- グループで取り組み、指摘を受けることで自分では気づかない注意点を発見できました

2.今後やってみようと思うことは？

- ・ 一番大切なことから順番に短い言葉で伝えるよう心がけようと思います
- ・ 漢字にルビをふる。1文の長さを30拍以内にす
- ・ 丁寧にしようと余計な敬語のようなものを付けるので、それをなくして短くゆっくり話そうと思います
- ・ 研修を活かして話す順序を気をつけたいと思います。また専門用語は使わず簡単な言葉を使いたいと思います
- ・ 研修をふまえて、窓口で使ってみようと思います
- ・ ベトナム語の案内シートというのを長田で作成していますが日本語の言い回しにも気をつけて、そのシートを改良していこうと思います
- ・ 意味がズれることの拘り過ぎず分かりやすさを重視しようと思いました
- ・ 短く区切って話すこと。整理をして話すことを心がける
- ・ 外国人の方が多く来所され、対応に苦慮することもあります。こちらの対応がどこまで伝わっているのか不安になることもあります

午後

- ・ 日常業務で役立てていこうと思います
- ・ 今日の研修を活かして対応したいと思います
- ・ もっとわかりやすい簡単な単語に置き換えて窓口でお話しようと思います
- ・ 「わかりやすい」ことを念頭において、仕事や生活をしていきたいと思います
- ・ 簡単な日本語に直して分かりやすく話そうと思う
- ・ 電話の対応の時に敬語よりわかりやすい言葉を使ってみたいと思います
- ・ ことばを短く区切って話す
- ・ 本日学んだことを窓口で活用したいです。1文を短くすること、簡単な単語に直すことはすぐにも実施出来そうです。

3.研修内容についてのご意見

- もう少し研修時間を長くともらってワークシートにゆっくり取り組みたかったです
- 短時間でポイントを理解できました。「やさしい講座」でした
- グループワークで実例をもとに考察できたのでとてもわかりやすく勉強になりました
- 貴重なお話、具体的にはどうするかお話しいただきとても参考になりました
- 例題が良くわかりやすい
- ロールプレイングをしてより実際のように考えることができました。“えっ？これは通じないの？”というような発見もあったのでとても良い経験になりました
- 時間が少し短かったように感じました
- 水野先生が本当に丁寧にわかりやすく教えて下さったので有難うございました
- 中央区は外国人がとても多く来庁されます。職員側も努力が要ることに気付きました
- 相手のことを話を話せない辛さがありました。こちらのことを伝えやすくする方法について改めて理解しとても勉強になりました

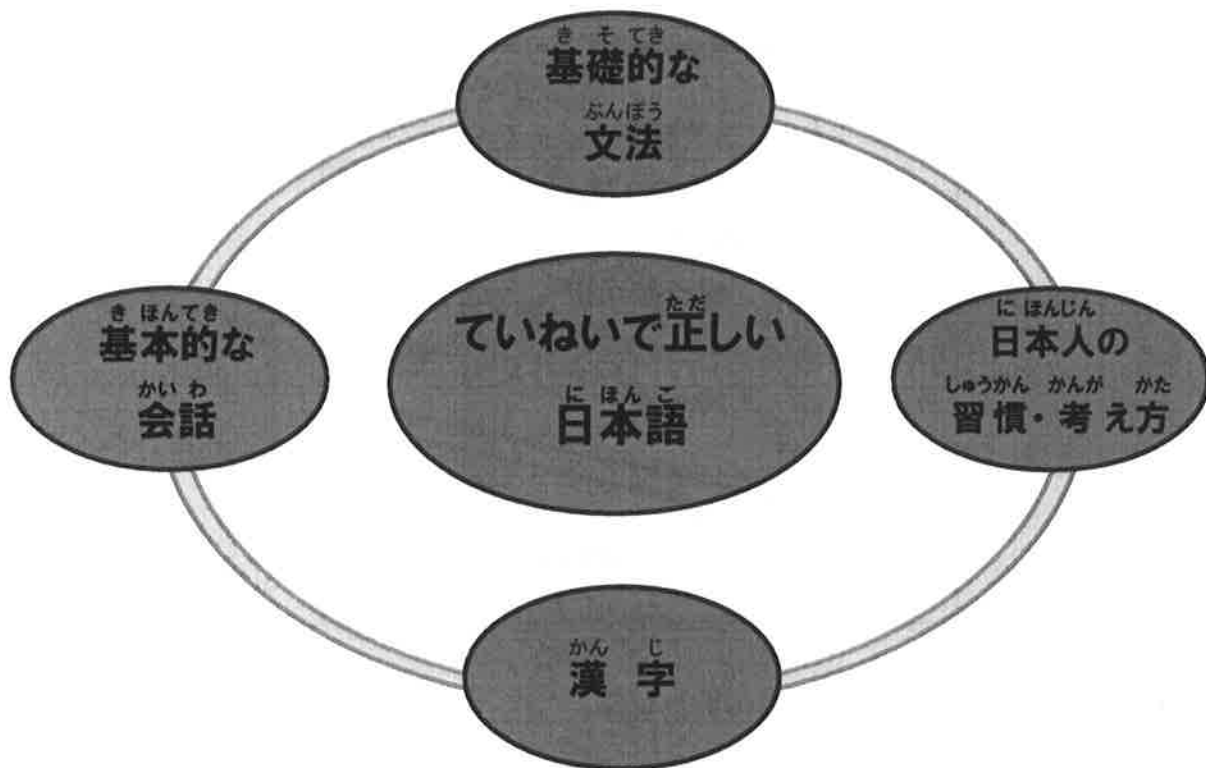
午後

- とても理解しやすい研修でありありがとうございました
- 講師の方の話し方、内容がわかりやすく是非次の機会も受講してみたいと思いました
- 外国人の方と実践対談が良かった
- 日常生活に活かせられる内容でした。これは外国人に限らず日本人に対しても同じ思いで接することの大切さを感じました
- とても分かりやすく、説得できるところが多かった
- 外国人の私にとってすごく分かりやすく説明していただきました。時間が足りませんでした
- もう少し時間を取っていただければ嬉しいのです
- 実際に外国人の方の対応ロールプレイングを見て、先生からの指摘を聞いて勉強になりました。ありがとうございます
- もう少し時間を取っていただければ嬉しいです



平成 27 年度文化庁委託「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

せいかつ き そ に ほん ご
神戸YWCA「生活のための基礎日本語」
に ほん せいかつ ひつよう き そ てき に ほん ご べんきよう
日本で生活するために必要な基礎的な日本語を勉強します



◆ 期 間：

2015 年 6 月 15 日 (月) ~ 7 月 8 日 (水) 毎週 月、火、水 全 12 日

◆ 時 間： レベルⅠ 9：30～13：00 3時間
レベルⅡ 14：00～17：10 3時間

◆ 定 員： 1 クラス 15 人程度

◆ 対 象：正式な日本語教育を受けていない 16 歳以上の外国人の方。
クラスのレベルに合う方。(試験があります)

◆ 費 用： 無料

◆ 会 場： 神戸YWCA会館(裏面 地図参照)

◆ 申込み締切： 6 月 5 日 (金)

◆ 試 験 日： 6 月 6 日 (土) 午後

8 日 (月) 午前・午後

※ 保育あり。ご相談ください。

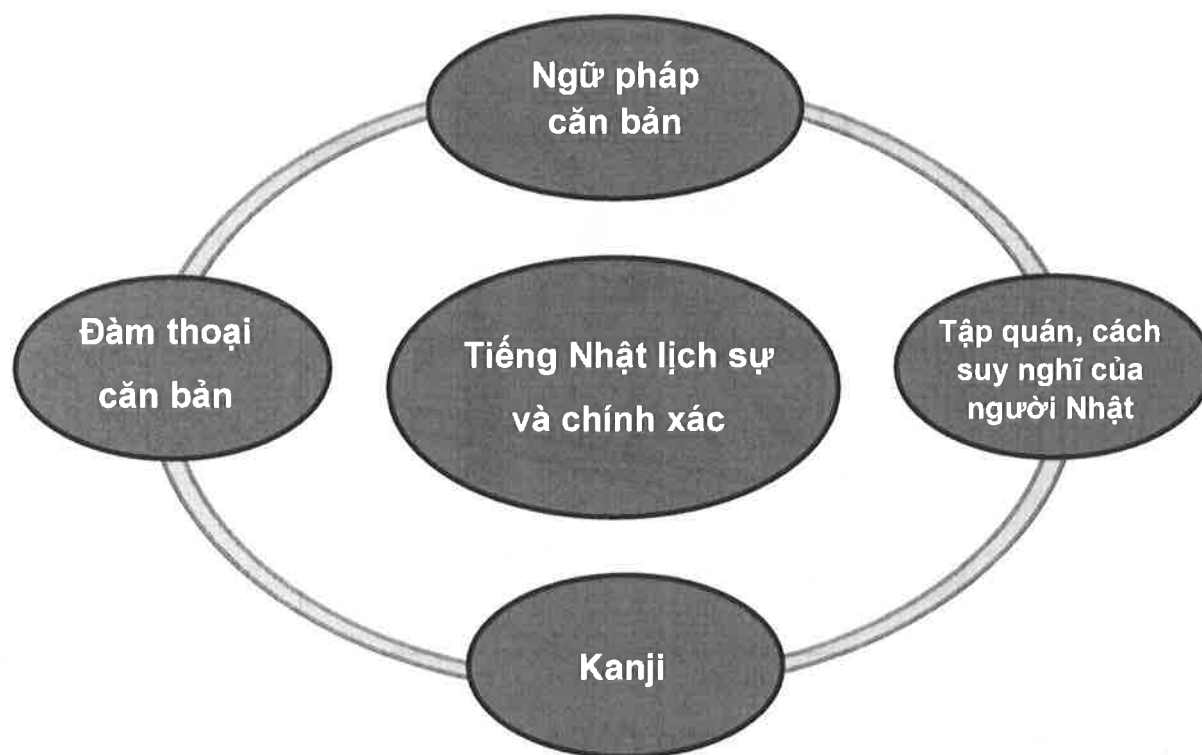


<ベトナム語版>

Dự án giáo dục tiếng Nhật dành cho “ Người nước ngoài đang sinh sống ở Nhật” do Bộ Văn hoá ủy thác năm 2015

Kobe YWCA

“Tiếng Nhật căn bản cho cuộc sống hàng ngày”



- ◆ **Lịch học:**
Ngày 15 tháng 6 (thứ Hai) ~ ngày 8 tháng 7 (thứ Tư) năm 2015
Thứ Hai, thứ Ba, thứ Tư mỗi tuần Toàn bộ là 12 buổi
- ◆ **Thời gian:**
Trình độ I 9:30 sáng~1:00 chiều (3 giờ)
Trình độ II 2:00 chiều~5:10 chiều (3 giờ)
- ◆ **Số lượng học viên qui định:** 15 người
- ◆ **Đối tượng:**
 - Người không đang học ngôn ngữ một cách chính thức Người nước ngoài trên 16 tuổi
 - Người đã thi đậu kỳ thi của học viện này
- ◆ **Chi phí:** Miễn phí
- ◆ **Địa điểm:** Hội quán Kobe YWCA (Xin xem bản đồ ở mặt sau)
- ◆ **Ngày chót đăng ký :** Ngày 5 tháng 6 (thứ Sáu)
- ◆ **Ngày thi :** Ngày 6 tháng 6 (thứ Bảy) Buổi chiều
Ngày 8 tháng 6 (thứ Hai) Buổi sáng /buổi chiều

*Có nhận giữ trẻ em Xin hãy bàn thảo với Học viện

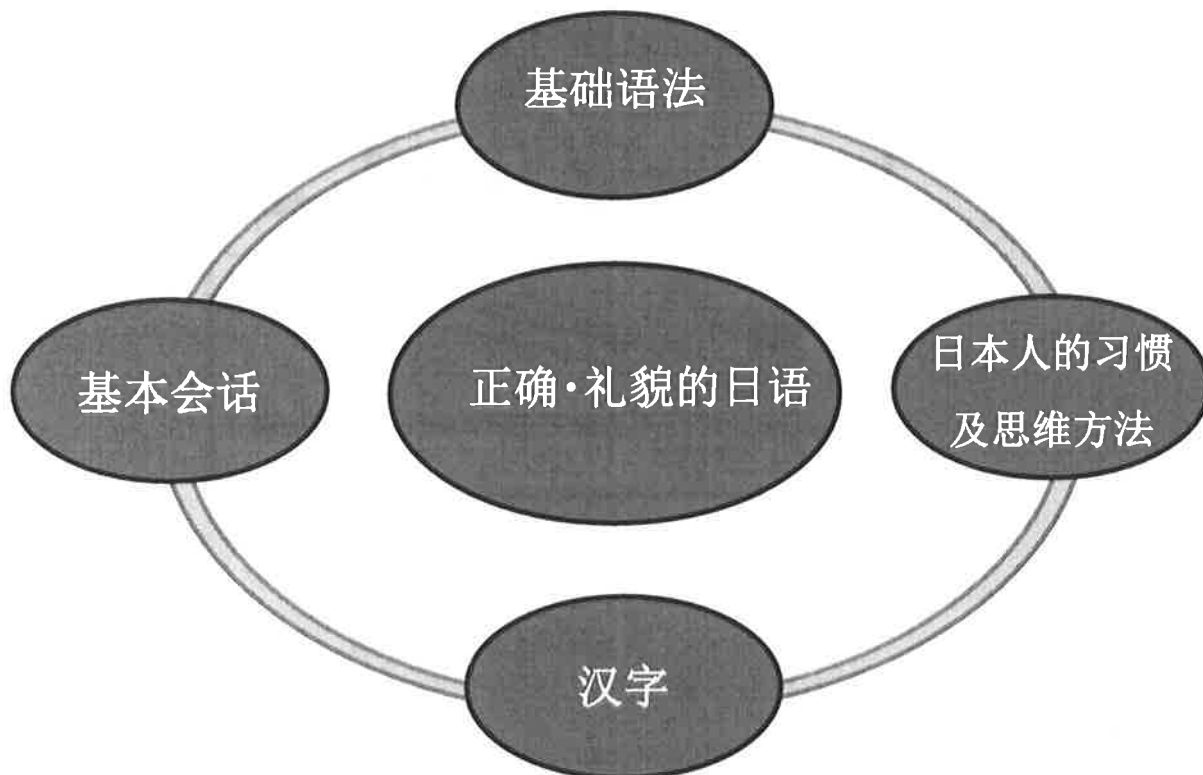


<中国語版>

平成 27 年受文化厅委托 为「生活在日本的外国人」的日语教育事业

神戸 YWCA “生活基础日语”

学习在日本生活必要的基础日语



◆ 日 期:

2015 年 6 月 15 日 (周一) ~ 7 月 8 日 (周三) 每周 周一、二、三 共计 12 天

- ◆ 时 间: 级别 1 9: 30~13: 00 3 小时
级别 2 14: 00~17: 10 3 小时

- ◆ 招生名额: 一个班 15 人左右

对 象: •没有正式接受过日语教育的 16 岁以上的外国人。
符合班级水平者。(有水平考核试验)

- ◆ 费 用: 免费

- ◆ 会场: 神戸 Y W C A 会馆 (请参照背面地图)

- ◆ 报名截止: 6 月 5 日 (周五)

- ◆ 考试日程: 6 月 6 日 (周六) 下午
6 月 8 日 (周一) 上午・下午

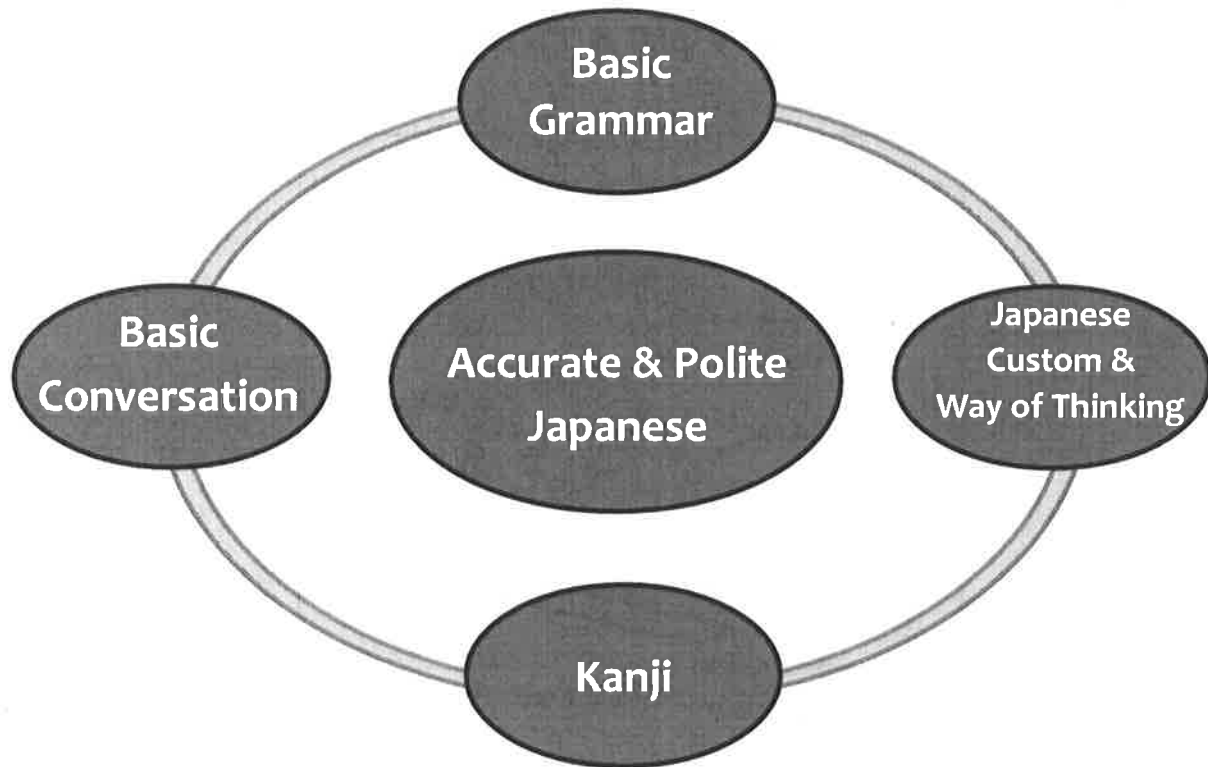
※ 有托儿服务。请事先商量。



<英語版>

This course is commissioned by the Agency of Cultural Affairs

KOBE YWCA Basic Japanese for Daily Use



◆ Schedule:

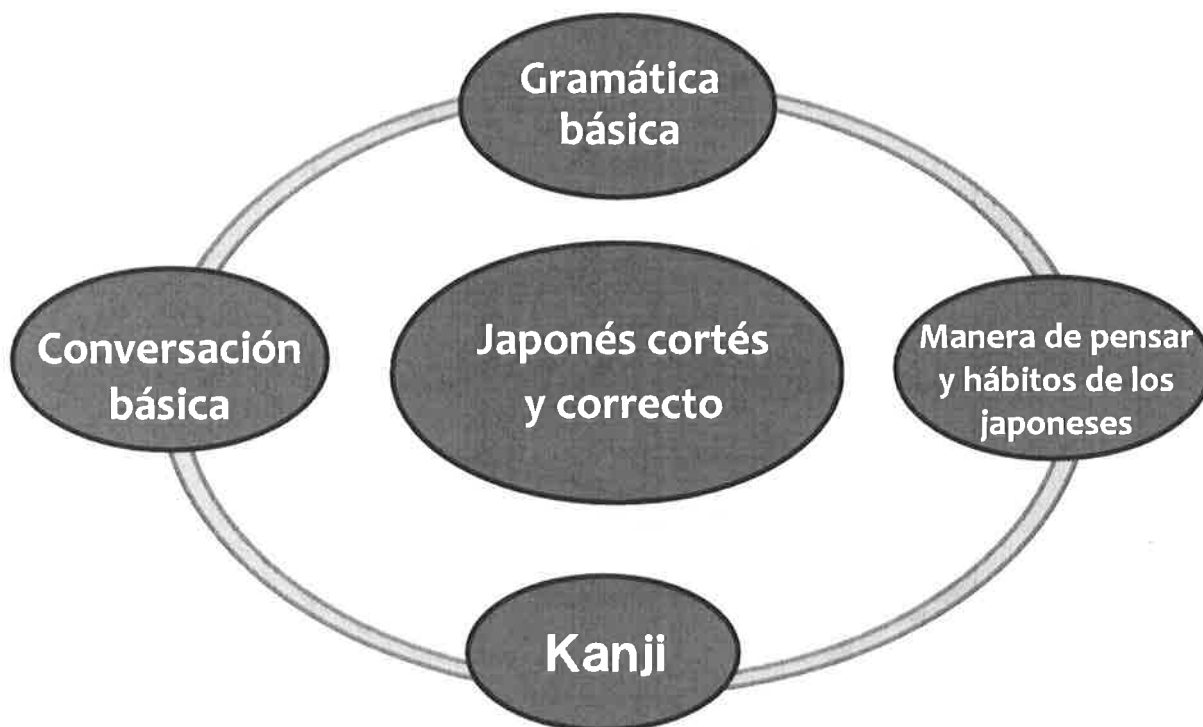
June 15 - July 8, 2015

(Mon., Tue., Wed.) 12 days

- ◆ Time: 9:30am-1:00pm (3 hours) -Beginners Level
2:00pm-5:10pm (3 hours) -Intermediate Level
- ◆ Max. number of students: 15
- ◆ Applicants:
 - Beginners at age 16 or above
 - Those who pass the placement Test
- ◆ Day care is available upon request.
- ◆ Fee: No fee required
- ◆ Place : Kobe YWCA College (see the map on back)
- ◆ Application deadline: June 5 (Fri.)
Placement test: June 6 (Sat.) Afternoon
June 8 (Mon.) Morning/Afternoon

KOBE YWCA

Japonés básico para uso diario



◆ **Periodo :**

15 de Junio 2015 (Lunes) ~8 de Julio (Jueves)
12 días en total.

Cada semana, Lunes, Martes, Miercoles.

◆ **Horario :**

Nivel I 9:30~13:00 3 Horas

Nivel II 14:00~17:10 3 Horas

◆ **Capacidad :** 1 Clase 15 Personas.

◆ **Quien puede asistir :**

- Extranjeros mayores de 16 años que no han recibido educación formal del idioma.
- Aquellos que han aprobado la prueba de admisión.

◆ **Costo :** Gratuito

◆ **Lugar:** Colegio YWCA Kobe (ver mapa en la parte posterior)

◆ **Fecha limite de inscripción :** 5 de Junio (Viernes)

◆ **Días de la prueba** : 6 de Junio (Sábado) PM
8 de Junio (Lunes) AM • PM

※ Hay servicio de guardería. Sírvase consultar.

Join us ! !

With your neighbors



☆Jan. 17th (Sunday) Mochi pounding (Making rice cakes)

Time : 11:00~ Let's together from the preparation

It will be funny *(●'∩'●)。

13:00~ Mochi pounding, rounding, tasting

Place : Kamiwaka Park , rain or shine

Sponsorship : Youth Council

☆Feb. 7th (Sunday) Emergency drill (What should you do if
the TUSNAMI or earthquake comes? !)

Time : 10: 00~12:00

Place : If it rains, It will be changed to Feb.11th(Holiday),

Time and place same as above

Contents of Activity : ・ learning how to use the AED

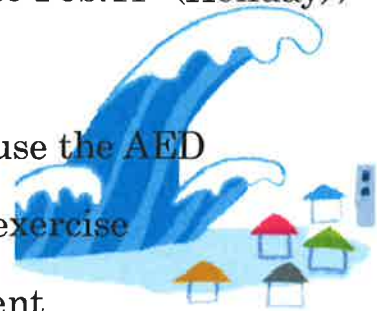
・ water-discharge exercise

・ fire extinguishment

There are quiz and awards (●'∩'●)

Then hot pork miso soup and rice-ball

are distributed (●'∩'●)



Sponsorship : Wakana community building conference of contact

Kobe YWCA college

みなさん

ご近所の人たちと いっしょに
参加しませんか。



☆1月17日(日) 餅つき大会

時 間： 11:00～ 準備から いっしょに しましょう。
おもしろいですよ。
13:00～ いっしょに 餅をついて、丸めて、
食べましょう。

場 所： 神若公園 雨が 降っても あります。

主 催： 青少年協議会

☆2月7日(日) 防災訓練 ツナミや 地震が 来たとき、どうしますか。

時 間： 10:00～12:00

場 所： 神若公園 雨が ふったら 11日(祝日)に します。
時間も 場所も 同じです。

どんなことを しますか：

- ・ AEDの 使い方の勉強
- ・ 放水訓練
- ・ 消火訓練



そして、クイズ と 賞品
後から、暖かい豚汁、おにぎりを食べます。

主催：若菜ふれあいのまちづくり協議会・神戸YWCA学院



欢迎大家

和近邻们一同参加



☆1月17日（星期日）制作年糕大会

时 间： 11:00～ 一起从准备工作开始。

很有趣的噢 *（●' ∪' ●）。

13:00～ 一起捣年糕，一起揉年糕团，一起品尝

地 点： 神若公园 风雨无阻

主办单位： 青少年协议会

☆2月7日（星期日）防灾训练 如果海啸或地震来了，怎么办？！

时 间： 10:00～12:00

地 点： 如遇雨天，活动改至11日（国定节假日），时间和地点同上

活动内容：

・学习AED的使用方法

・放水训练

・灭火训练



有 智力竞赛 和 奖品 （●' ∪' ●）

随后还有热猪肉汤及饭团 （●' ∪' ●）

主办单位：若菜交流城市建设协议会，神户YWCA学院



二宮地区 夏祭り 2015/8/30



若菜地区 餅つき大会 2016/1/17



若菜地区 防災訓練 2016/2/7

